

GUEST1000_3

4001: ここは、美味^{おい}しい茗^{みょう}荷^がを栽^{さい}培^{ばい}している、老舗^{しにせ}農家^{のうか}です。

4002: キェ^{おん}音^{ごとう}の語頭^{なんこうがい}は、軟^{ぜつ}口^{くうき}蓋^{さえぎ}と舌^{ぜつ}で、空^{くう}氣^きを遮^{さへぎ}ります。

4003: 津田^{つだ}さんがアイルランド語^ごで、ジェアグウチエルモジンと、挨^{あい}拶^{さつ}します。

4004: フェスティバルを略^{りやく}してフェスと言^いいますが、実^{じつ}は和製^{わせい}英^{えい}語^ごです。

4005: ソナムギェルツェンの著^{ちよしよ}書^きは、黄^{きいろ}色^{いろ}などカラフルな絵柄^{えがら}ですね。

4006: 雪割^{ゆきわり}草^{そう}は、オランダ語^ごでレーヴァルブルムピエと言^いいます。

4007: 中^{ちゅう}国^{ごく}では、老^{ろう}若^{にやく}問^とわず、ウエイと言^いって電^{でん}話^わに出^でます。

4008: チャットで仕事^{しごと}をしている時^{とき}に、妨^{ぼう}害^{がい}されると困^{こま}ります。

4009: 自^{じてん}転^{しゃ}車^{ふな}に不慣^これで、漕^{おそ}ぐのが遅^がいですが、頑^{がんば}張^ばってついでいきます。

4010: ヴェリホフの死^しを悼^{いた}んで、お墓^{はか}に花^は束^{なたば}を供^{そな}えました。

4011: 特^{とく}殊^{しゅ}詐^さ偽^ぎに遭^あわぬよう、日頃^{ひごろ}から対^{たい}策^{さく}を考^{かん}えておきましょう。

4012: 日付^{ひづけ}が替^かわる前^{まえ}に、雑^{ぞう}巾^{きん}がけを終^おわらせてしまいます。

4013: 私^{わたし}は淡^{たん}水^{すい}魚^{ぎょ}を飼^かっており、これがすごく癒^{いや}されるんですよ。

4014: 甲^{こう}殻^{かく}類^{るい}の殻^{から}が原^{げん}料^{りょう}の、医^い療^{りょう}フイルムです。

4015: 子^こ供^{ども}の誕^{たん}生^{じょう}日^びに、立^り派^{っぱ}なショ^{つく}ートケ^くーキを作^{つく}りましょう。

4016: スペイン語^ごの複^{ふく}文^{ぶん}が上^{じょう}達^{たつ}し、ビエンと褒^ほめられました。

4017: 人^{ひと}を殴^{なぐ}るのが了^{りょう}承^{しょう}されるのは、格闘^{かくとう}技^ぎだけでしょう。

4018: 世^よの中^{なか}には、ウ^{でき}ォンバ^{あい}ットを溺^{ひと}愛^{あい}している人^{ひと}がいるそうです。

4019: 韓^{かん}国^{こく}語^ごの、テ^{はつ}ョの発^{おん}音^{にがて}が苦^は手^てなことを恥^はじらっています。

4020: ボンジュール、サヴァは、フ^ごランス語^ごの交^{こう}語^ごの基^き本^{ほん}です。

- 4021: カンツォーネを^{うた}歌いながらの^{ふなたび}舟旅は、^{たの}楽しいですな。
- 4022: クァクさんの^{はな}話し方は^{かた}天花乱墜、^{てんからんつい}生き生きとして^いいます。
- 4023: ^{かれ}彼は、^{ビュースイカカード}ビュースイカカードで、^{つうきん}通勤も^か買い物も^{もの}楽しむ^{たの}紳士です。
- 4024: テューダー^{ちょう}朝は、^{そうぜつ}壮絶な^{ばらせんそう}薔薇戦争に^か勝ち^ぬ抜きました。
- 4025: パートナー^{がいしゃ}会社が^{たがく}多額の^{あかじ}赤字で、^{けいえいはたん}経営破綻してしまいました。
- 4026: ええ、^{さちこ}幸子は、^{さんじゅうばん}ツェルニー三十番を^{れんしゅう}練習していますよ。
- 4027: ^{やきゅうじょう}野球場で、^{むかし}昔の^{ひゃくえんだま}百円玉を^{ひろ}拾ったとは、^{めずら}珍しいですね。
- 4028: ^{はっぴょうかい}ピアノの発表会まであと^{なのか}七日で、^{わくわく}ワクワクしています。
- 4029: ^{ぼく}僕は^{せつきやくぎょう}接客業で、^{のうりよく}コミュニケーション能力を^{つちか}培いました。
- 4030: ^{ばつ}末と^よ読む^{ことば}言葉は^{しゅるい}種類が^{すく}少なく、^{ばつぞう}末造が^{だいひょうてき}代表的です。
- 4031: ああ、^{きょうかい}ジェズ教会で、^{げつまつきとう}月末祈祷している^{ひと}人がいますね。
- 4032: ^{かのじょ}彼女は、^{ようしょうき}サンリオピューロランドで、^{なつ}幼少期を^{なつ}懐かしんでいます。
- 4033: ^{うんどう}リャボヴァは、^{けんこうてき}ジムでの運動で、^や健康的に^や痩せました。
- 4034: ^{だしひ}ブンガデョーの、^{まつり}山車曳き祭を^{せつしょう}窃笑するの^{しつれい}は、失礼です。
- 4035: ^きグィラ・ブスタボを^{ふしょくふ}聴きながら、^{つく}不織布マスクを^{つく}せっせと^{つく}作っています。
- 4036: なるほど、^{じゅひ}チランジアブツツィーは、^{ちゃくせい}コルク樹皮などに^{ちゃくせい}着生しますな。
- 4037: うーん、これは^{ずいぶん}随分と^{なが}長い、^{じゃばらじょう}蛇腹状の^{ぎょうれつ}行列ですね。
- 4038: ^{こも}ネカフェに^{けんさく}籠って、^{つつ}ズィークイッドを^{けんさく}検索し^{つつ}続けているそうです。
- 4039: ^{おお}多くの^{きゅうぎ}球技で、^{はんそく}ファールとは^{いみ}反則という^も意味を持ちます。
- 4040: んーと、^{はんによしんきょう}般若心経に、^{じゅうはちかい}十八界の^かことが^か書いてありますね。
- 4041: ^{でんし}ギュットクルームは、^{わす}電子キーを^{けいこくおん}忘れると、^な警告音が^な鳴ります。

4042: 健康^{けんこう}のカギとなる^{らくさんきん}酪酸菌^{ちゅうもく}が、テレビで注^{ちゅう}目^{もく}されています。

4043: 平衡^{へいこう}感^{かん}覚^{かく}について、信^{しん}憑^{びよう}性^{せい}の^{たか}高^{しりょう}い^{しりょう}資^{しりょう}料^{しりょう}です。

4044: リューバは心^{しん}配^{ばい}せず、^{かま}ど^{かま}ん^{かま}と^{かま}構^{かま}え^{かま}て^{かま}い^{かま}る^{かま}頼^{たの}も^{たの}しい^{ひと}人^{ひと}です。

4045: ニュータウンの計^{けい}画^{かく}を^ね練^ねっ^ねて^ねい^ねる^ねそ^ねう^ねな^ねの^ねで^ね、^{たの}プ^{たの}レ^{たの}ゼ^{たの}ン^{たの}が^{たの}楽^{たの}し^{たの}み^{たの}で^{たの}す^{たの}ね^{たの}。

4046: 奉^{ほう}公^{こう}ク^{こう}ラ^{こう}ウ^{こう}ド^{こう}は、サ^{じゅう}ポ^{じゅう}ー^{じゅう}ト^{じゅう}が^{じゅう}か^{じゅう}な^{じゅう}り^{じゅう}充^{じゅう}実^{じゅう}して^{じゅう}い^{じゅう}ま^{じゅう}す^{じゅう}。

4047: 仕^し事^{ごと}が^し中^{ちゅう}途^と半^{はん}端^{たん}だ^{たん}と、^{じょう}上^{じょう}司^しに^し職^{しよく}務^む怠^{たい}慢^{まん}と^{おも}思^{おも}わ^{おも}れ^{おも}ま^{おも}す^{おも}よ^{おも}。

4048: 口^く授^{じゅ}に^ふよ^ふる^ふ布^ふ教^{きょう}活^{かつ}動^{どう}も^はあ^はる^はと、^し初^しめ^して^し知^しり^しま^しし^した^し。

4049: デ^わャ^わコ^わウ^わォ^わの、^はデ^はャ^はコ^はと^はウ^はォ^はを、^は分^はか^はち^はて^は発^は音^{おん}す^はる^はの^はで^はす^はか^は？

4050: ロ^{にん}シ^{にん}ア^{にん}で^{にん}チ^{にん}ェ^{にん}ブ^{にん}ラ^{にん}ー^{にん}シ^{にん}カ^{にん}の^{にん}人^{にん}気^{にん}は、^{かん}簡^{かん}単^{たん}に^かは^か下^か降^{こう}し^かない^かと^{おも}思^{おも}い^{おも}ま^{おも}す^{おも}。

4051: ヴ^{たい}ィ^{たい}ラ^{たい}ン^{たい}に^{たい}は^{たい}大^{たい}抵^{たい}、^{つい}お^{つい}追^{しゅう}従^{じゅう}を^の述^のべ^のる^の子^こ分^{ぶん}が^のい^のま^のす^の。

4052: 行^{あん}灯^{どん}水^{くらげ}母^みや^みバ^みー^みゲ^みシ^みィ^みを^み見^みて^みい^みる^みと、^こ心^こが^こ癒^いさ^いれ^いま^いす^い。

4053: 少^すし^き距^き離^{より}が^きあ^きり^きま^きす^きが、^とベ^とッ^とク^とス^とコ^とー^とヒ^とー^とま^とで^と徒^と歩^とで^と行^とき^とま^とし^とょう^と。

4054: 冬^ふゆ^ゆの^ふボ^ふー^ふナ^ふス^ふを、^{こう}ツ^{こう}ァ^{こう}ィ^{こう}ス^{こう}レ^{こう}ン^{こう}ズ^{こう}の^あ購^あ入^あ費^あに^あ充^あて^あま^あし^あた^あ。

4055: ヴ^{かい}ォ^{かい}ク^{かい}シ^{かい}ー^{かい}な^{かい}ら、^{さん}開^{さん}眼^{さん}式^{さん}に^{ぜん}参^{ぜん}加^{いん}す^のる^の全^の員^のが^の乗^のれ^のま^のす^のね^の。

4056: 水^みず^ずし^あぶ^あき^あを^あ上^あげ^あて^あ歩^あく^あペ^あン^あギ^あン^あが、^{かわ}可^{かわ}愛^{かわ}く^{かわ}て^{かわ}堪^{たま}り^{たま}ま^{たま}せ^{たま}ん^{たま}。

4057: 等^と々^と力^と溪^と谷^との^ち近^ちく^ちの^ちカ^ちフ^ちェ^ちで、^ちティ^ちー^ちタ^ちィ^ちム^ちに^ちし^ちま^ちし^ちょう^ち。

4058: 空^すいて^する^すデ^あィ^あズ^あニ^あー^あラ^あン^あド^あで^あ遊^あぶ^あの^あは、^{じゃ}若^{じゃ}干^{かん}気^き分^{ぶん}が^し沈^しみ^しま^しせ^しん^しか^し？

4059: 高^た田^た馬^た場^たに^た用^{よう}が^{よう}あ^{よう}る^{よう}の^{よう}で、^よつ^よい^よで^よに^よマ^よノ^よー^よミ^よェ^よに^よ寄^より^よま^よす^よ。

4060: 仮^け病^{びよう}が^けば^けれ^けぬ^けよう^け、^かフ^かュ^かー^かジ^かョ^かン^かア^かー^かツ^かを^い買^いい^いに^い行^いく^いの^いは^いや^いめ^いて^いお^いき^いま^いす^い。

4061: 澄^すまし^す顔^がで^お飄^{ひよう}々^{ひよう}と^{ひよう}し^{ひよう}て^{ひよう}い^{ひよう}る^{ひよう}の^{ひよう}で、^き気^き持^きち^きが^き分^きか^きり^きに^きく^きい^きで^きす^き。

4062: 陰^けわ^わしい^わ山^{やま}道^{みち}を^こ越^こえ^こた^こら、^ばフ^ばォ^ばト^ばジ^ばェ^ばニ^ばッ^ばク^ばな^つ場^つ所^つに^つ着^つき^つま^つす^つ。

- 4063: 今^{きょう}日^{たの}は楽^{じかん}しくて、時^{またた}間^まが瞬^すく間^まに過^すぎてしま^すいました。
- 4064: 路^ろ線^{せん}変^{へん}更^{こう}することなく、無^ぶ事^じに東^{とう}京^{きょう}に到^{とう}着^{ちゃく}しま^すした。
- 4065: ミュンヒエンの道^{どう}路^ろを運^{うん}転^{てん}して、素^す敵^{てき}な街^{まち}並^なみを楽し^{たの}みたいで^す。
- 4066: 南^{みな}砂^{みすな}町^{まち}に行くなら逆^い方^{ぎゃく}向^{ほう}で、地^ち図^ずを貸^かしま^すすよ。
- 4067: 急^{きゅう}に創^{そう}作^{さく}のアイディアが浮^うかんだので、作^{さぎょう}業^とに取り掛^かかりま^す。
- 4068: ほら、子^こ供^{ども}達^{たち}が楽^{たの}しそ^うに、条^{じょう}幅^{ふく}にザリガニと書^かいていま^す。
- 4069: 和^わ食^{しょく}好^ずきなグエアさんが、かき氷^{ごおり}を食^たべなが^ら涼^{すず}んでいま^す。
- 4070: 華^け厳^{ごん}の滝^{たき}を見^みなが^らヴァイオリンを弾^ひくと、楽^{たの}しいで^すか？
- 4071: 白^{びやく}夜^やなら、夜^よ中^{なか}でも幻^{げん}想^{そう}即^{そく}興^{きよう}曲^{きよく}が弾^ひけま^す。
- 4072: ペドロミラーリエスの靴^{くつ}を履^はいた、あ^{ひと}の^に人^くが憎^{にく}らしいので^す。
- 4073: クォーツ時^ど計^{けい}が壊^{こわ}れ、仕^し事^{ごと}に差^さし支^{つか}えるほ^おど落^こち込^こんでいま^す。
- 4074: そ^{ひと}こ^の人^{ぜん}、前^{れつ}列^つに倣^{なら}って歩^{ある}いてもら^たえると助^{たす}かりま^す。
- 4075: グァー豆^{まめ}の選^{せん}別^{べつ}は、と^{じゅう}て^{よう}も重^し要^{ごと}な仕^し事^{ごと}で^す。
- 4076: この絵^えには、八^は百^{ひゃく}匹^{ひき}もの猫^{ねこ}が描^{えが}かれていま^す。
- 4077: し^あか^せし、ウ^むィンタースポーツでも、汗^{あせ}で蒸^むれるこ^はとあ^りま^すぞ。
- 4078: プ^さランクトンにつ^{さん}いては、左^さ図^ずを参^{さん}照^{しょう}して^くだ^さい。
- 4079: ク^かッポリアフの歌^{ふく}詞^ごは複^{かん}雑^{たん}で、簡^お単^ぼには覚^{おぼ}えられま^せん。
- 4080: テ^{たい}ャさん^{せい}は大^{とも}切^{だち}な友^き達^きのひと^りで、よ^く気^きが利^ききま^す。
- 4081: 真^ま面^め目^めなグ^{ぜん}ォさん^では、禅^り寺^つの立^{じゅう}派^{しよく}な住^し職^しとな^りま^した。
- 4082: 超^{ちよう}人^{じん}的^{てき}な武^む者^{しや}修^{しゆ}行^{ぎよう}で^すが、休^{きゅう}憩^{けい}も大^{たい}切^{せい}で^すよ。
- 4083: 甘^{あま}いス^おィルニキ^には、鬼^ぎの形^{ぎよう}相^{そう}を笑^{えが}顔^おに変^かえま^した。

4084: ドゥーテストの陽性^{ようせい}も、胎児^{たいじ}のエコー写真^{しゃしん}も、すでに懐^{なつ}かしいです。

4085: 内側^{うちがわ}も外側^{そとがわ}も美^{うつく}しい、見事^{みごと}な金屏風^{きんぴょうぶ}ですね。

4086: チワワエンシスイエコラが、沢^{たく}山^{さん}植^うわっていて楽^{たの}しくなります。

4087: スマホの着信音^{ちゃくしんおん}をミュートにして、業務^{ぎょうむ}を完遂^{かんすい}しました。

4088: 挟侍^{きょうじ}の写真^{しゃしん}をシェアするのは、どうかと思^{おも}いますな。

4089: デュークエイセスの曲^{きょく}を聴^ききながら、梅雨^{つゆ}を過^すごすそうです。

4090: ミャオトークが、猫語翻^{ねこご}訳^{ほん}アプリの基^{もと}と思^{おも}う人^{ひと}も、いるでしょう。

4091: えっと、ハイポネックスは、草木^{くさき}が丈^{じょう}夫^ぶに育^{そだ}つ液肥^{えきひ}です。

4092: おしゃれな河原^{かわはら}さんは、ひょっとして日向市^{ひゅうがし}のご出^{しゅっしん}身^{しん}ですか？

4093: クールな鈴木氏^{すずきし}は、ダークブルーやオリーブ色^{いろ}が似^{にあ}合^あいます。

4094: 阿弥陀如来^{あみだにょらい}に縋^{すが}る人^{ひと}は沢^{たく}山^{さん}おり、ヒエルさん^{ひとり}もその一人^{ひとり}です。

4095: 夜^よな夜^よなボンドクェラ^のを飲^ふみながら、譜面^{ふめん}起^おこし^おをしています。

4096: 会^{かい}社^{しゃ}で昇^{しょう}進^{しん}しても、変^かわらず昼^{ちゅう}食^{しょく}がフオー^{しよく}だけですね。

4097: ゲンジボタルは、フォトゥリスより少^{すく}ない種^{しゅるい}類^いだそうです。

4098: ヨーシフォヴナは、「ダー、ニェット」と声^{こえ}を掛^かけ、謹^{つつし}むよう合^{あい}図^ずした。

4099: 魔法界^{まほうかい}でのス^{げん}ポ^んッ^{じつ}が、現^{げん}実^{じつ}化^かしました。

4100: デュムシュ^みを見^きると気^ひが引^しき締^ひまるとは、非^ひ常^{じょう}に個^こ性^{せい}的^{てき}だ。

4101: 更^{さら}科^{しな}のさるそばや、アヴランシュ・ゲネー^{かくべつ}のギモーヴ^{かくべつ}は格^{かく}別^{べつ}だ。

4102: 滝^{たき}さんから、クィスアズ^{はなし}の話^きを聞^{ちしき}き、知^ふ識^ふが増^ふえたぞ。

4103: リディア^{かたやぶ}が型^{かた}破^{やぶ}りだとは、見^みた目^めとのギャップ^{はげ}が激^{はげ}しい。

4104: マチュー・デュフォー氏^しの、イデア^かについて書^{ほん}かれた本^{ほん}が、書^{しょ}庫^こにある。

- 4105: 中途半端に遊説すると、ふざけてると思われるからよしたまえ。
- 4106: ヴォーロ・コズィの高級な料理が、給食に出るわけがない。
- 4107: 下手な皮肉をカンツォーネにすると悪趣味だと、ミヒエルは語った。
- 4108: キュートな鈴を付けた猫は、どの国にもいるものだ。
- 4109: 見た目も味も素敵なスィロークを作るのは、素晴らしい技術だ。
- 4110: ミッキーのスクリーンデビューは蒸気船ウィリーで、いたずらっ子だった。
- 4111: ディズニープリンセスの変装セットで、親子共々大喜びだ。
- 4112: ディーゼル機関車は、必ずしも古いわけではない。
- 4113: 大学レベルの微分積分が、理解できるそうだ。
- 4114: 強烈なハーブ風味の唐揚げとは、興味深い。
- 4115: クウルティウスさんは外国人だが、貢馬という読み方を知っている。
- 4116: 歴史に詳しくないので、ヴォルガ川で合戦が起きたかは知らない。
- 4117: 木綿豆腐とコラボした、デアイゴーンのスタンプが欲しいね。
- 4118: 須磨さんは、ウォシュレットにこだわっており、ショールーム巡りの日々だ。
- 4119: 今日中に、プロヴァンスの地形の資料を博捜する。
- 4120: イェロゾリムスキエ通りで、人が十重二十重に囲んでいる。
- 4121: ミャンマー料理では、牛肉より、鶏肉や羊肉がよく使われる。
- 4122: ケリテヨイ・ラ・マゲデレンで、鷹を手には据えて闊歩したい。
- 4123: 接合藻の青味泥は、何百種もあると初めて知った。
- 4124: ピノが裸子植物の実とは、不思議に思わないか？
- 4125: 暖かな陽が差す部屋で、アヴィニヨンの橋でを歌う。

- 4126: おい、にゃんこ賄賂など、おかしな^{わいろ}事を^{こと}考^{かんが}えてはいけないぜ。
- 4127: 嘘^{うそ}八^は百^{ひゃく}というドラマの主題歌を、皆^{みな}で齊^{せい}唱^{しょう}した。
- 4128: 周^{まわ}りに茶化^{ちやか}されても気^きにしない強^{つよ}さは、真似^{まね}できない。
- 4129: 弓矢^{ゆみや}を作る作^{つく}業^{さぎょう}は、ちょっ^{まな}と学^{まな}んだぐらいではできない。
- 4130: ビュは濁^{だく}音^{おん}の一^{いち}例^{れい}だが、ビューティーに濁^{にご}りは無^む縁^{えん}だ。
- 4131: ビェリークさんは、配^{はい}膳^{ぜん}がスピーディーなので、社^{しゃ}食^{しょく}の仕^し事^{ごと}に向^むく。
- 4132: なあ、グォンさんは、臥^が薪^{しん}嘗^{しょう}胆^{たん}の思^{おも}いで、これまでやってきたのだが。
- 4133: 徒歩^{とほ}圏^{けん}内に女^{じょ}子^{しだい}大^{だい}があるが、共^{きょう}学^{がく}志^し望^{ぼう}なので希^き望^{ぼう}しない。
- 4134: 妻^{つま}の誕^{たん}生^{じょう}日^びに、フェンディのバグ^{おく}を贈^{おく}るつもりだ。
- 4135: 是^ぜ非^ひとも、この街^{まち}が興^{おこ}るようなイベ^きントを企^き画^{かく}してほしい。
- 4136: キャリーケースがあまりにも重^{おも}くて、帰^き宅^{たく}後^ごに脱^だ力^{つり}した。
- 4137: 絵^えが得^{とく}意^いなミヒェルは、ブ^とロ^うグにパンダのチョークア^{とう}ートを投^{とう}稿^{こう}した。
- 4138: 軍^{ぐん}隊^{たい}ポロネーズはフオルテから始^はまり、勇^{いさ}ましさが伝^{つた}わってくる。
- 4139: 五^ご臓^{ぞう}六^ろ腑^ぷの大^{たい}切^{せつ}さを、クァンさんは重^{じゅう}視^ししている。
- 4140: フニャドは、ブ^{かく}ライ^{やす}トン・ア^{みん}ンド^{しゅく}ホ^{さが}ヴで、格^さ安^あの民^{みん}宿^{しゅく}を探^{さが}している。
- 4141: ペンディングにしたので、締^しめ切^きりを三^{みつ}日^{かの}延^のばしてもらいラッキーだ。
- 4142: 天^{てん}気^きが良^よいので、川^{かわ}原^{はら}でト^たウン^{たの}カ^かロンを食^くべるのも楽^{たの}しそうだ。
- 4143: ベートーヴェンの曲^{きょく}は、様^{さま}々^{ざま}な感^{かん}情^{じょう}が沸^わき起^おこる。
- 4144: グエイラの声^{せい}優^{ゆう}さんも、龍^{りゅう}角^{かく}散^{さん}を飲^のむかもしれない。
- 4145: ツィアさんは、虫^{むし}刺^さされで真^まっ赤^かに 瞼^{まぶた}を腫^はらし、気^きの毒^{どく}だ。
- 4146: ギェナーの靴^{くつ}や、錠^{じょう}剤^{ざい}カッターなどをアマゾンで探^{さが}す。

- 4147: このティーシャツの生地は高級で、舶来物だと聞いた。
- 4148: まあ、バリュープライスという言葉には、やはり心が揺るぐ。
- 4149: 買い忘れないよう、クーカーオートミールを、真っ先に買う。
- 4150: 支那そばを食べただけに、あんなに急ぐとは情熱的だ。
- 4151: 拾萬円をラップで包むのはありえないので、祝儀袋を買え。
- 4152: 父の初七日の儀を終え、少し休憩している。
- 4153: 平等は夫婦円満のカギとなると、ルドルフォヴナは語った。
- 4154: シンフォニーとお経をコラボしたら、お坊さんのファンが増えるかな？
- 4155: ムシトリスミレウェサーを畑に植えることは、確実でないぞ。
- 4156: サクソフォンの神と呼ばれているデヨンさんは、元々吹奏楽部だ。
- 4157: 河川敷でいつ行事があるのか、こっそり教えてくれないか？
- 4158: ジャズの流れるお洒落なバーで、フェテヤスカニャグラをじっくり飲む。
- 4159: わさびデールは玩弄物ではないので、幼児が触らないようにする。
- 4160: シーネットの四千円の扇風機を、近々買う予定だ。
- 4161: 四月のノール・パ・ドウ・カレ地方に、春の兆しを感じるぜ。
- 4162: テュルクスタンのことは詳しくないが、古墳はないと思うよ。
- 4163: 本日の主役は、上座に座ってもらうのが良いだろう。
- 4164: 髪型に拘る彼は、頭皮用シェーバーで整髪するそうだ。
- 4165: ねーねー、ピエールは暑いのが苦手なのに、なぜ夏が好きなのだ？
- 4166: 棚卸表に在庫数を記入する仕事を任すぞ。
- 4167: んー、イエール大学に行くことを、親に許してもらえるかな？

4168: ラプンツェルが、^{とう なか と こ な}塔の中に閉じ込められ泣いている。

4169: ^{くろすいぎゅう し}黒水牛を知らなくて、^{はんこや はじ}判子屋で恥をかいた。

4170: あの学^{がく}者^{しゃ}は、世^せ俗^{ぞく}を^{ちょうえつ}超^{ひょうげんりょく}越^{りょく}した表^{ひょうげんりょく}現^{りょく}力^{りょく}がある。

4171: 俺^{おれ}は、グアバ^{ちゃ}茶^{ちゃ}と、牛^{ぎゅう}肉^{にく}の時^{しぐれに}雨^く煮^あの組^すみ合^すわせが好^すきだ。

4172: カデンツァがまだ上^う手^まく弾^ひけないが、しばらくは優^{やさ}しく見^み守^{まも}ってほし。

4173: 哀^{あい}愁^{しゅう}漂^{ただよ}う、人^{じん}生^{せい}の大^{だい}ベテランが素^{すてき}敵^{てき}だ。

4174: 木^き々^ぎの間^まに^{たぬき}狸^{めった}が^{きけん}いることは滅^め多^たにないし、いた^{きけん}ら危^{きけん}険^{けん}だろ。

4175: リヤマについて勉^{べんきょう}強^{ちゅうがく}したのは中^{なつ}学^{なつ}だっ^{なつ}たか、懐^{なつ}かしいね。

4176: 荒^{あら}々^{あら}しい猛^{もう}虎^こが、ぴょんとかわいらしく跳^はねるわけがないぜ。

4177: セクォアの食^{しょく}器^きは、脂^{あぶら}汚^{よご}れも簡^{かん}単^{たん}に洗^{あら}い落^{おと}せる。

4178: グウキッチン^{しずおか}は、静^{じつ}岡^{がい}に実^{なま}在^えするレス^{なま}トラ^えンの名^な前^{まえ}だ。

4179: 的^{まと}を射^いるとは、射^{しゃ}撃^{げき}や弓^{きゅう}道^{どう}が語^ご源^{げん}となっ^ごている。

4180: 荻^{おぎ}野^のさんが、声^{こえ}を低^{ひく}めて喋^{しゃべ}ると威^い厳^{げん}が増^ます。

4181: 恐^{おそ}らく、チェンバロの歴^{れき}史^しを^{くつがえ}覆^{せつ}すような説^{せつ}はないはずだ。

4182: テートリヒェスギフトを買^かったら、人^{じん}生^{せい}にいい風^{かぜ}が吹^ふいてきた。

4183: あの人^{ひと}は、司^し祭^{さい}の言^{こと}葉^ばを^{みょう}妙^{しん}に信^{しん}じているそう^{しん}だ。

4184: 息^{むすこ}子^{また}も又^{ちちどうよう}、父^{りっば}同^{じゅう}様^{がく}に立^{じゅう}派^{がく}な儒^{しや}学^{しや}者^{しや}である。

4185: ミエルマカロンの服^{ふく}を着^きて、友^{とも}達^{だち}のフア^{もほう}ッシ^{もほう}ョン^{もほう}を模^も倣^{ほう}する。

4186: キョンリエを軽^{けい}蔑^{べつ}するのはよくないし、そ^{ひと}もそ^{けい}も人^{べつ}を軽^{けい}蔑^{べつ}するな。

4187: 百^{ひゃ}均^っの祝^{しゅう}儀^ぎ袋^{ぶくろ}でも、見^み栄^ばえが良^よいので十^{じゅう}分^{ぶん}使^{つか}える。

4188: フィラメントは紡^{ぼう}績^{せき}糸^{いと}の一^{いっ}種^{しゅ}で、長^{なが}い織^{せん}維^いから生^うまれた。

- 4189: 静寂^{せいじゃく}な夜^{よる}に、ヴィンテージワインを一人^{ひとり}で飲^のむのが好き^すだ。
- 4190: ヒューマニエンスは、人類^{じんるい}の歴史^{れきし}を学^{まな}べて面白^{おもしろ}い。
- 4191: 多分^{たぶん}、駅^{えき}の売店^{ばいてん}に、フエアハンドランタンは売^うってないだろう。
- 4192: ゼット世代^{せだい}の子供^{こども}たちは、ピュアな心^{こころ}で世^よの中^{なか}を見^みている。
- 4193: 乙女^{おとめ}チックな彼女^{かのじょ}は、恋^{こい}のポエムを詠^よむのが趣味^{しゅみ}だ。
- 4194: 頑固^{がんこ}な澄一郎^{ちやういちろう}が、やっと了解^{りやうかい}してくれほっとした。
- 4195: グィアさんと、ノルウェー料理店^{りやうりてん}で過^すぎした時^{とき}は楽^{たの}しかった。
- 4196: 天気予報^{てんきよほう}を見^みてないので、ミュンヘン^{きょう}の今日^{けふ}の湿度^{しつど}をまだ知^しらない。
- 4197: ぞくぞくするような寒^{さむ}さにも、耐性^{たいせい}があるのが羨^{うらや}ましい。
- 4198: ダー、ニエツト、今年^{ことし}もロシアに、すごく寒^{さむ}い冬^{ふゆ}が来^くるぞー。
- 4199: キャンプファイヤーの時^{とき}に、学級^{がっきゅう}でジェンカを踊^{おど}るのが楽^{たの}しみだ。
- 4200: 僧侶^{そうりょ}は邪心^{じゃしん}や煩悩^{ぼんのう}を捨^すて、遊行^{ゆぎやう}に専念^{せんねん}する。